

## 米子空港周辺地域活性化対策協議会議事録

平成28年2月26日、米子空港周辺地域活性化対策協議会は、境港市役所第一会議室にて開催された。

- 1 日 時 平成28年2月26日(金) 午後1時30分
- 2 場 所 境港市役所第一会議室
- 3 出席者 中浜地区自治連合会会長 永井 忠志 (本協議会会長)  
渡地区自治連合会会長 角本 洋介 (本協議会副会長)  
財ノ木自治会会長 高木 敏行  
幸神町自治会会長 濱田 武司  
小篠津町自治会会長 木村 幹夫  
麦垣自治会会長 三浦 隆志  
新屋町自治会会長 角 昇  
余子地区自治連合会会長 角 徹  
高松町自治会会長 佐々木 積弘  
境港市議会議員 松本 熙

※欠席委員:竹内町自治会会長 足穂 豊  
誠道地区自治連合会会長 中本 勝  
東森岡自治会会長 大西 嘉明  
境港市議会議員 永井 章

- 4 説明者 境港市建設部長 下坂 鉄雄  
境港市教育委員会事務局長 藤川 順一  
境港市建設部管理課長 灘 英樹  
境港市教育委員会生涯学習課長 黒崎 享  
境港市建設部管理課課長補佐 渡辺 友則  
境港市教育委員会教育総務課係長 古徳 健雄  
境港市教育委員会生涯学習課係長 浜田 潤  
境港市建設部管理課港湾空港対策室長 安田 英之

(午後1時30分開会)

◎司会(安田港湾空港対策室長)

それでは、定刻になりましたので、米子空港周辺地域活性化対策協議会を開会いたします。まず、本日の会議の定足数でございますが、委員総数14名のうち、出席者が10名ですので、過半数に達しており、協議会会則第7条により、本会議は成立していることを御報告いたします。

議事に入ります前に、事務局から改めて本日御出席の委員の皆様を御紹介いたします。お手元の資料5ページの委員名簿を御覧ください。

(出席者紹介)

尚、竹内町自治会会長 足穂様、誠道地区自治連合会会長 中本様、東森岡自治会会長 大西様、境港市議会議員 永井様につきましては、本日、御欠席となっております。

ここで、開会にあたりまして、永井会長から御挨拶をお願いいたします。

◎会長

本日は、委員各位にはお忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。米子空港の滑走路延長事業につきましては、地元の念願が叶い、平成21年12月17日に2500m滑走路が供用開始となりました。これにより、大型機の就航や冬季の安定運航が可能となり、地域の観光や人の流れに大きく貢献しているところであります。滑走路延長に伴い14ヵ年計画でスタートした地域振興計画も、いよいよ渡公民館の増改築事業を残すのみとなっております。これまでに、道路整備や施設整備が行われ、周辺環境の整備が大きく前進したところであります。この完了していない事業につきまして、しっかりと取り組んでいかなければならないと考えております。本日の協議会では、地域振興計画の進捗状況について、市から説明を受けることとしております。地域振興計画がより良きものとなりますよう、委員の皆様には、本日の協議会での活発な議論をお願いいたします。それでは、スムーズな議事進行への御協力をお願いいたします。開会の挨拶とさせていただきます。

◎司会

続きまして、本市の出席者を御紹介いたします。

(境港市出席者紹介)

ここで、本市を代表しまして、下坂建設部長が御挨拶します。

◎下坂建設部長

皆様にはお忙しい中、本協議会に御出席いただきまして、ありがとうございます。併せまして、市政全般、とりわけ教育委員会も来ておりますが、私ども建設部の事業、道路整備、側溝整備、特に下水道整備に温かいご支援とご協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。下水道事業もやっと、外浜から始まって、角本会長の渡の内浜地区に入れることになりました。普及率としましては66%ぐらいですが、西工業団地に向かう道まで渡地区全域と外江地区の一部まで事業拡大いたしまして、7年ぐらいで完了し、その後残りの外江地区から私が住んでいる弥生町までを、おおよそ平成41年頃までに終える計画です。今の勢いではもう少し早くなり、平成39年、平成40年頃、今から12、13年先に完了する予定です。何十年かかるといわれていた下水道事業もようやく先が見えてきたという感じになってきました。

先ほど会長が話されました空港、あるいは港湾ですが、今、地方創生ということで地方を活性化していこうということで、日本全体で人口が減少していく中、地方の活力をあげるにより、人口減少を何とか食い止めていくことが必要です。本市の出生数は約年間270人ですが、7つの小学校で割れば40人に満たない各校1クラスという状況です。この人口減少を何とかしないと、将来衰退していくことになります。

もう一つは経済対策ですが、空港、港湾、漁港の3つの港を生かして活性化していこうということで、現在、境港にはクルーズ船が昨年ですと年間23回寄港し、4000人以上の中国からの観光客で爆買いという状況がありました。今年も40回又はそれ以上寄港する計画があります。このような中、昨年度は竹内地区に93億円の事業費により、貨客船ターミナル整備事業が採択され、平成31年度に完成する予定です。漁港については、高度管理衛生型市場の建設で当初は120億円の計画事業費でしたが、現在は180億円の事業費に増え、非常に巨大なプロジェクトになってきております。これらの諸事業を生かして、経済交流を推進していく方向です。

空港関係ですが、現在、東京便は6便で、今年は暫定的に7便という計画も立てられています。また、アジアナ航空のソウル便ですが、去年は過去最高の乗客数を記録しております。さらに、3月には香港との定期便開設の計画が進められており、空港を利用した交流も広がっております。この振興計画も平成26年度までということでしたが、会長の言われたとおり、1事業を残すのみとなり、本協議会の役割も大方終えてきたのかと思っておりますが、この事業を終了に向けて頑張っていきます。本日は、これまでの事業の進捗をご報告させていただき、次につなげて参りたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。

◎司会

それでは、本日の会議日程3の議事に入らせて頂きますが、本協議会会則第7条により、会長が議長となることとなっておりますので、以後の進行につきましては、永井会長にお願いいたします。

◎会長

まず、今回の会議に先だちまして、委員の変更により、副会長の権田さんが委員から外れたことによりまして、副会長が欠員となりました。副会長につきましては、本協議会の会則第5条の規定により、委員の互選により決定することになっております。

どなたか、推薦等ございましたら、挙手を願います。どなたかございませんか。

(会長一任の声)

今、会長一任という発言がありましたので、よろしいでしょうか。

(異議なしの声)

では、私が推薦する候補者とし、私が中浜地区ですので、他の地区から副会長に出ていただきたいと思います。先程も申しましたように、渡公民館の事業が唯一残っていますので、渡地区から出ていただきたいと思いますので、角本委員に副会長をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

(異議なしの声)

◎角本委員

よろしく申し上げます。

◎会長

では、角本委員を、副会長とすることに御異議ございませんか。

(異議なしの声 複数)

異議なしということで、今後、本協議会の副会長は角本さんをお願いしたいと思います。角本さん、よろしく申し上げます。

それでは、日程に従いまして議事を進めてまいります。まず、地域振興計画の進捗状況について説明を受けたいと思います。説明の後に、皆様から御質問等を受けたいと思いますので、御協力をお願いします。では、境港市の方から順次、地域振興計画について説明をお願いします。

(配布資料説明)

資料1・2ページ(安田室長より説明)

地域振興計画の進捗状況

米子空港周辺地域振興交付金事業実施状況表

(説明詳細記載省略)

資料3・4ページ(黒崎生涯学習課長より説明)

平成27年度事業実施個所及び平成28年度事業予定箇所

◎黒崎生涯学習課長

平成27年度の実施事業実績と来年度の実施予定につきましてご説明いたします。平成27年度の実績ですけれど、誠道公民館をリニューアルということで行っております。工期は平成27年3月18日から同年7月17日までで、国の予算の関係で、少し前倒しで実施したところです。工事内容といたしましては、個別空調、多目的トイレ、スロープの設置、LED照明と、屋根・外壁・内部等の仕上げを行っております。

渡公民館については、平成27年度は集会室の設計を行いました。地元の自治連合会の会長さんをはじめ、公民館関係者の方と協議を進め、8月から11月にかけて設計を行ったところでございます。

平成28年度の実施予定ですけれども、今年度に集会室の設計を終えましたので、来年度は集会室の工事を行うこととしておりまして、現在の公民館の西側に新たに集会室を設けることとしており、集会室とトイレ、キッチン、倉庫を整備する計画としております。また、公民館本体の改修の設計を行うこととしており、今年度に利用者からのアンケートを実施したところであります。

◎会長

ただ今の市の説明について、御質問・御意見等がありましたらお願いいたします。松本委員いかがですか。

◎松本委員

角本委員さんの方で、市の計画ができた段階で詳細を聞いておられるようですので、特にありません。

◎会長

角本さんいかがですか。

◎角本委員

特にありません。

◎会長

他に質問ございませんか。

(無しの声)

質問が無いようですから私から、質問させてください。

資料の説明がありましたピンク色の中止の事業ですが、小篠津町の市道中浜2号線の整備で信号機の設置も中止ということですが、去年のこの会で、灘課長より中止だけれども、引き続いて警察と協議するとの発言がありましたが、その後、警察とはどうでしたでしょうか。

◎灘管理課長

この中浜2号線の信号設置について少しご説明いたしますと、空港から国道に出る道路から距離が近いということで信号がなかなか付けられないというお話を、皆さんにさせていただき、中止というお話をさせていただきました。これは警察だけということではなくて、市道ということですが本体は国道でして、国道431号線は鳥取県さんが管理されておまして、事情を鳥取県にお伺いしたところ、警察としては信号機の距離が短いということで難しいという判断がありますが、もう一つは国道を管理しておられる鳥取県さんでは、渋滞緩和策として右折レーンの増設とか交差点改良に努力され、少しでも渋滞を無くそうと努力を進められております。

皆様もご覧になると、この10年間にかなり交差点は変わってきています。今の2号線のところに信号機を付けたとなると、そこで右折の車が止まることとなり、右折レーンの改修から考えていく必要があります、今の段階では距離が近いことと右折レーンも2ヶ所になるということで、国道側の管理として今のところ優先性は少し低いと聞いております。警察の方だけがダメということだけでなく、国道管理者との協議の上で、設置するか否かを最終的に判断されるということです。昨年度、警察へは引き続き要望を出していくということを申し上げましたが、警察とともに鳥取県の方にもここでの信号設置は地元の要望でありますので、本協議会では事業としては今のところ中止というお願いをさせていただいておりますが、一般市道が国道との接続するということで、県への要望として引き続いてお願いをしていきます。鳥取県も右折レーン等の設置も含めて検討が必要であり、今の段階では着手には及ばないと伺っておりますので、引き続き要望は強めて参りますので、ご理解のほどよろしく申し上げます。

◎会長

では、去年と同じなんですね。

◎木村委員

国道431を横断するのに、信号があるのが財ノ木町のJAのガソリンスタンド、境港側

がマリーナホテルで431号線の下をくぐる所です。その間は国道を横断する場合に、住民は困難でもありますし、信号がありませんので左右をよく見て横断した場合に、事故が起こる可能性があります。どのくらい発生しているかはわかりませんが。

また近い将来、夢みなとタワーから日野川までサイクリングロードがつくといくことで、松林から海側であるサイクリングロードを利用するために、国道を自転車で横断したい場合に、やはり信号が無いとなかなか道路が横断できないということもありますので、引き続きお願いしたい。

#### ◎会長

なんでこのことを発言したかという、昨年の答弁もあるが、私のところに信号を付けてほしいと要望がきたんですよ。配布資料では中止となっており、地元と相談して中止とした経緯はありますが、木村委員が発言されたように地元としての要望も出てきますので復活してやれないものかと質問したところですよ。

私も課長の説明にあるように、感じとしては距離的に非常に短いのでJAのスタンドからマリーナホテルまでの間に、しかも国道ですから頻繁にどンドン信号ばかりつける状況ではないのだけれども、その辺もどうだったかを課長に聞いたわけですよ。警察にも行ってないようでもあり。

#### ◎灘管理課長

行っていないということではなく。国道管理者の意見も入ってきますし、実際整備していただくのは国道管理者になりますので、警察の判断では距離が短いとしか言いようがなく、実際整備するのは国道管理者の意見も必要であるということで、鳥取県に伺うと、先程申しましたが、鳥取県としては今のところ整備の予定は無いということでございます。

しかし、先程木村自治会長さんが言われましたサイクリングロードの計画という新しい要件が出てまいりましたので、それも含めて、あらためて鳥取県さんの方に要望として挙げていきたいと思っております。今までと状況が変わってくるということもひとつありまして、変わらないと打開はできませんが、今後サイクリングロード利用者のことも含めて再検討いただきたいと。あくまでも国道として鳥取県さんの事業費で整備していただくこととなりますので、鳥取県への要望をこの協議会の意見としてお伝えしていきたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。

#### ◎会長

はい、わかりました。

他に御意見等ございませんか。

ほかに無いようですので、協議会を終わりにしたいと思いますが、最後に私から一言発言させてください。

この協議会は資料の会則にあるように平成9年2月にスタートし、スタートしてから一貫して携わってきたのは私一人となりました。行政の港湾空港対策室長も都度に交替しており、その間、本会もいろいろ紆余曲折がありました。先程、建設部長の発言にもあったようにいよいよ先が見えてきて、渡公民館の改修工事のみとなってきました。終わりが見えてきて水を差すようであるが、信号の件も次回の会までに何とかしてほしいと思います。

この会も、発足時は中野町の景山義光氏が会長ということでスタートし、いろいろなことがあり、当時は激しいやり取りが、鳥取県や国からも出席があって行われました。このような経過がありましたが、今日、市の幹部の方の出席される中、当時から見ると雰囲気も大変良い中で進められています。ともあれ、先が見えてきた会でありますので残り渡公民館の終了に向けて、皆さん結束して本会を遂行していくように協力していただくよう、よろしくお願いします。

#### ◎司会

では以上をもちまして本日の協議会を終了させていただきます。皆様、ありがとうございました。

(午後2時10分閉会)